

12月定例会 「新型コロナ」対策費

介護施設等への新規入所者のPCR検査費用の助成、 障害者施設の工賃減少分への助成などが実現

「新型コロナ」の感染拡大が続く中、その対策が急がれていますが、1月8日の12月定例会本会議で、「新型コロナ」対策の補正予算が可決されました。

今回、可決された補正予算は、介護施設（特養ホームや認知症グループホーム等）に新たに入所する際のPCR検査費用への助成や障害者施設での工賃の減少分への助成など、介護や障がい関係者からの要望があった事業への助成経費として約1億円です。

これらの事業は、党議員団も実施を求めています。

■障害福祉サービス事業所等利用者支援事業費 900万円

新型コロナウイルス感染症の影響により、活動縮小を余儀なくされた事業所等における、減少した工賃相当額の助成に要する経費

○対象事業者：自主製品の生産販売や役務提供を行う障害福祉サービス事業所等（生活介護、就労移行支援、地域活動支援センター）

○対象経費：前年度と比較して減少した工賃相当額

○補助上限：50万円

■入所施設等感染防止対策支援事業費 1,000万円

入所施設等における感染防止対策として、施設の新規入所者に対するPCR検査費用を負担した事業者の支援に要する経費

○対象事業者：介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）、介護老人保健施設、認知症対応型共同生活介護、障害福祉施設等

○対象経費：新規入所者に対するPCR検査費用

○補助上限：2万円

■中小企業等感染防止対策強化支援事業費 6,200万円

中小企業等の安全・安心な事業継続のため、感染防止対策強化を目的とした取組への支援に要する経費

○対象事業者：中小企業・小規模事業者

○対象経費：冬場の感染防止対策として実施する換気設備、暖房設備の設置等に要する経費

○補助上限：10万円

【訂正とお詫び】

1月10日付の「しんぶん赤旗」日曜版に折り込みました「議員団だより」で、大河議員の一般質問の時間を「1月13日(水)の2番目(午前)」としましたが、「1月13日(水)の3番目(午後)」の誤りです。写真の説明で、「左から・・徳永・渡辺・・」は「左から・・徳永・大河・渡辺・・」です。日付の「2020年9月20日」は「2021年1月10日」の誤りです。お詫びして訂正します。

共産党議員団 「新型コロナ」対策で6次の申し入れ



共産党議員団は、1月8日、「新型コロナ」対策で6次の申し入れを行いました。学校や福祉施設などで陽性者が発生した場合には、関係者全員のPCR検査を実施することや学校や福祉施設などで、感染拡大防止のため希望者のPCR検査の助成を行うことなどを求めました。

日本共産党
宇治市議員団

2021年1月10日 宇治市宇治琵琶33 宇治市役所内
TEL : 0774-22-3141(内線2817) FAX : 0774-24-7884

